



弊社は、N-EXPO活動の一環として、9月9日（水）に大阪市立天王寺小学校にて防災教育出前講座を実施しました。なお、当活動は同校の防災ウィークにおける取り組みの一つで、大阪市教育委員会が運営主体となっている「OEN」の仕組みを活用して行われたものです。対象は小学5年生約80名で、弊社のN-EXPOメンバー5名が参加しました。

当日は、「これできみも水害博士！水害のしくみを知って命を守ろう！」をテーマに、直近で発生した豪雨水害の事例も交えながら、水害の仕組みについて説明しました。加えて、水害を再現したジオラマ模型の実演や、河川氾濫再現VRアプリ「オソレル」を用いた体験、ハザードマップの読み取り方の解説を通じて、水害発生時の避難行動について楽しみながら学んでいただきました。

ジオラマ模型の実演では、たびたび『お～！』と歓声が上がるなど、楽しみながらも水害発生の仕組みについて真剣に学んでくれている様子が伺えました。「オソレル」の体験では、『身長の違いによって、避難速度が変わることに気づいた！』という意見を共有してもらい、VRを活用した体験学習を行う意義を感じました。さらに、最後の質問タイムでは、多くの子どもたちが積極的に手を挙げて発言してくれたので、水害や防災について関心を深めてもらう良い機会になったのではないかと感じています。

また、当活動実施後のアンケートでは、『大雨の危険性がよくわかったいろいろな種類の災害をしてくれよかった。』や、『いつ災害が来るかわからないからふだんから対策をしようと思った。』、『もっと災害のことについて知って家族の命や自分の命身近な人の命も守りたいと思った。』といった感想をいただきました。

今回の防災教育出前講座が、皆さんにとって水害時の避難行動について詳しく学ぶきっかけとなれば幸いです。弊社は今後も引き続き活動を継続して参ります。



水害のしくみについて学ぶ様子💡



真剣に取り組んでくれました！



熱心に説明を聞く子どもたち👧



河川氾濫再現VRアプリ「オソレル」を体験🌟

新しい発見がたくさん！

